

# 仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	非小細胞非扁平上皮肺癌のレートラインにおけるカルボプラチン+パクリタキセル+ベバシズマブの有用性に関する検討
当院の診療科・研究責任者	呼吸器内科 科長 木村 雄一郎, 医師 杉坂 淳
他の研究機関	
本研究の目的	非小細胞肺癌の2次治療以降の細胞傷害性抗癌剤として、ガイドライン上ドセタキセル+ラムシルマブやペメトレキセド単剤(非扁平上皮癌のみ)、S-1単剤投与等が推奨されている。しかし、3次治療以降、レートラインでの治療法についての検討は充分なされていない。実臨床においては、1次治療での有用性が証明されているカルボプラチン+パクリタキセル+ベバシズマブ(CBDCA+PTX+BEV)が、レートラインで用いられることがある。本研究では、レートラインの非小細胞非扁平上皮肺癌患者に対するCBDCA+PTX+BEVの有用性について後方視的に検討する。
研究期間	2011年12月1日から2020年12月31日まで。
研究の方法 (対象となる方)	当院で、3次治療以降の治療として、CBDCA+PTX+BEVによる治療を受けた非小細胞非扁平上皮肺癌患者さん。
研究の方法 (利用する情報)	患者背景、全身状態、治療内容、治療効果、副作用を統計的に解析します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報とは削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 呼吸器内科・医師 杉坂 淳
備考	